

東京藝大「I LOVE YOU」プロジェクト 2025
公募 D(対象：在学生または 2020 年 3 月以降に本学を卒業・修了した者)
テーマ：アート×エンターテインメント/AI

東京藝大「I LOVE YOU」プロジェクト 2025 (芸術未来研究場 共同研究企画公募事業)

募集要項 D

※この募集枠は、2025 年 4 月 1 日時点における本学の在学生および 2020 年 3 月以降に本学を卒業・修了した者を対象としています。その他の枠は下表をご参照ください。

「I LOVE YOU」プロジェクト 2025 募集枠一覧

	企画募集を行う領域・テーマ	申請資格・対象(※)
要項 A	[1]アート DX	在学生 在籍教員／研究者
	[2]ケア & コミュニケーション	在学生 在籍教員／研究者
要項 B	[3]キュレーション (みずほフィナンシャルグループとの連携枠)	卒業・修了生 (40 歳以下)
要項 C	[4]TOKYO WELL CITY (三菱地所との連携枠)	在学生、卒業・修了生 在籍教員／研究者
要項 D (本紙)	[5]アート×エンターテインメント/AI (サイバーエージェントとの連携枠)	在学生 2020 年 3 月以降の卒業・修了生
要項 E	[6]マイノリティの活躍促進 (ゴールドマン・サックス証券との連携枠)	在学生、卒業・修了生 (女性, LGBTQIA+に限る)

※詳細はそれぞれの募集要項を必ず確認してください。

※申請資格を満たしていれば、領域・テーマごとに 1 人 1 件まで申請可能です。

申請締切：2025 年 5 月 14 日(水)17 時
本要項の助成額(予定)：180 万円



芸術は人を愛する



2025 年 3 月 18 日 東京藝術大学 芸術未来研究場

※本助成は、サイバーエージェント様からのご寄附により行われます。

1 趣旨・目的

東京藝術大学は、「世界を変える創造の源泉」として、芸術が持つ無限の可能性を社会に向けて伝え、実践によって示すため、2019 年度より企画公募事業『東京藝大「I LOVE YOU」プロジェクト』を展開しています(これまでに採択・実施された企画のアーカイブ等の特設 Web サイトに掲載しています：<https://iloveyou.geidai.ac.jp/>)。

また本学は、2023 年 4 月に「芸術未来研究場」を創設しました。本研究場は、多様性を認め合える社会の実現に向け、「アートは人が生きる力である」という確信及び「人の心」への眼差しを根幹として、新たな価値の創造や社会的課題の解決に係る実験と実践を重ねることを通じ、人類と地球のあるべき姿を探究することを目的としています。

この度、「I LOVE YOU」プロジェクト 2025 を、「芸術未来研究場が主催する共同研究企画公募事業」として実施し、本公募枠では、株式会社サイバーエージェントとの連携により「アート×エンターテインメント／AI」をテーマとして、東京藝大発のベンチャー企業を創出していくことを目指し、社会において持続可能な、ビジネスとしても成立する新しい価値をアート・芸術の力で創造していくことに挑戦する企画を広く募集します。

2 募集する共同研究企画の実施期間

・2025 年 7 月 1 日～2026 年 3 月 31 日

3 申請資格・対象

①2025 年 4 月 1 日時点で本学の正規課程に在学する学生が主催する企画

※研究生等の非正規生や、履修証明プログラムの受講生は対象外です。

※正規課程の学生であっても、休学者は対象外です。

②2020 年 3 月以降に本学を卒業・修了した者が主催する企画

※要件に合致すれば、本学の特任教員・研究員(非常勤含む)、教育研究等非常勤職員(教育研究助手、学芸研究員、テクニカルインストラクター、学術インストラクター)、専門研究員、実技指導や研究指導を担当する非常勤講師等も対象になります。

4 助成金額、助成対象経費、助成金の使用方法

助 成 金 額 1 件につき 30 万円以内

助 成 対 象 経 費 消耗品費、印刷費、翻訳費、旅費、業務委託費、通信運搬費、広告宣伝費、使用料／借料(会場費や機材レンタル)、感染症対策費

※飲食費・交際費(手土産代など)はいかなる場合も対象となりません。

※企画申請者(代表者)本人に対して業務委託費や謝礼は支払えません。

助成金の使用方法 採択後、相談会等を経て、事業の実施目途が立った時点から約 1 カ月後に助成金の全額を振込支給します(企画の終了後、領収書や支払明細等の証拠書類を含む報告書の提出をもって精算し、残金がある場合や、事業が実施されていない場合等は、助成金を返金していただきます)。

※採択通知前に発生している経費には助成金を充当できません。

5 募集する共同研究企画の要件および分野・形態

※「アート×エンターテインメント」または「アート×AI」をテーマとして、社会課題の解決や新たな可能性を探求する企画であること。

※ビジネスとしても成立する持続可能な形で社会実装することに挑戦する企画であること。

※要件に合致していれば、美術・音楽・映像等の分野は問いません。

※企画の例：

- ・ AI が芸術や創作活動にどのように影響を及ぼすか問題提起するイベント企画
- ・ AI と人が作品を共同で創作する可能性を追求する PoC (Proof of Concept：概念実証＝コンセプトが正しく機能するかを検証する事)
- ・ 2030 年のエンターテインメントシーンを想定したコンサート企画
- ・ グローバルに通用する独自のアプローチで制作するアニメーション企画

※社会実装を目指す企画であれば、形態不問(展覧会、演奏会、上映会、研究報告会、講演会、ワークショップ、Web サイトでの公開等)。

※営利目的でない入場料等の収入を伴う企画も可としますが、その場合、予算計画書に明記してください。

※採択された在学生や卒業・修了生には、インターネットメディア、広告事業、投資育成事業などを幅広く手掛けるサイバーエージェント社が組織を横断したチームで「社会実装支援プログラム」による伴走支援を行います。

6 申請締切

・ 2025 年 5 月 14 日(水) 17:00【時間厳守】

・ 申請書類データの提出先：i-love-you@ml.geidai.ac.jp (各種問い合わせも受け付けます)

※申請は 1 人につき 1 件迄です(ひとつの企画について複数人が別々に申請するのも不可)。

※締切時刻までに必要書類一式が事務局で受信できている場合のみを審査対象とします。

7 申請に必要な書類

[1]企画書 兼 予算計画書(所定様式：Microsoft® Office Excel および PDF 化したデータ)

[2]コンセプトペーパー(A4 縦 1 枚、PDF データ。企画概要を分かりやすくまとめたもの。

作成方法は手書きを含め自由ですが、提出の際は PDF 化してください)

※[1]の EXCEL データおよび PDF データ、[2]の PDF データの 3 種類の提出が必要です。

※コンセプトペーパーには「企画のタイトル」を必ず記入してください。

※様式の変更やページ数の増減をしないでください。

8 審査・選考

・審査および選考は、以下①～③の観点により、東京藝術大学芸術未来研究場の教員およびサイバーエージェント社の社員が行います。

①本公募事業の趣旨・目的に合致しており、社会にインパクトを与えることが期待される。

②内容や着眼点に独創性があり、各芸術分野の特性を踏まえた高度な研究や実践が期待される。

③予算の積算が妥当であり、実施に必要な条件が準備できていると見込まれる。

・審査結果として、採択企画および助成額の一覧を大学 Web サイト等で公表します。

※最終的な審査結果は 2025 年 6 月下旬頃に公開・通知予定です。

※申請額よりも助成額を減額して採択する場合があります。

9 応募にあたっての注意事項

・2025 年の 11 月下旬頃に、本学の大学美術館において、「芸術未来研究場」全体を社会に発信する展覧会を開催する予定であり、本公募に係る企画書様式の中に、この展覧会への出展(作品展示やパネル展示等による中間成果物の発表や企画概要の紹介)を希望するかどうかを選択する欄を設けていますので、参加を望む場合はその旨を記載してください(展示等の場所や機会の確保を約束するわけではありませんので、ご注意ください。なお、本展覧会に参加いただくこととなった場合、出展に係る経費は本助成金とは別途大学側で負担します)。

・企画の代表者等には、本プロジェクト主催のイベント等への参加を依頼する場合があります。

・企画書等の内容は本プロジェクトの広報活動に使用させていただく場合があります。

・採択者には研究費の管理等に関する誓約書を提出していただきます。

－以上－